

港湾經濟研究

日本港湾經濟学会年報

NO. 5

1967

日本港湾經濟学会編

序

開放経済への移行とともに、わが国港湾の機能的効率性がますます問われている時、本年度は北九州、下関両港において、第6回大会が開かれようとしている。ここに、本学会の中心的事業の一つでもある研究年報 No.5 が公にされることはまことによろこばしい。

本号は、とくに今年度大会における共通論題「輸送の近代化と港湾」、ならびに昨年度の新潟港における研究発表の成果を集録して、諸兄の御高批に供する次第である。これらの学的研鑽が現実の港湾問題の本格的な解決に役立つと共に、一方においては理論の形成と蓄積のための一里塚にならんことを願ってやまない。

終りに、賛助会員、正会員の諸兄をはじめ、その他本学会の発展に直接間接にご協力下さる多くの方々のあることを覚え、あらためて厚く感謝申上ると共に、今後のご尽力をもお願いする次第である。

昭和 42 年 秋

日本港湾経済学会会長 矢 野 剛

目次

序.....矢野 剛

研究

共通論題（輸送の近代化と港湾）

- 輸送の近代化と臨港上屋の運営.....松本 清（1）
港湾業務の合理化と海運.....岡庭 博（9）
流通近代化とコンテナリゼーション.....高見 玄一郎（19）
物的流通の近代化と港湾.....斎藤 公助（30）
「輸送の近代化」と全港湾輸送体制.....北見 俊郎（48）

共通論題（日本海沿岸における港湾の諸問題）

- 経済開発と日本海沿岸の港湾.....佐藤 元重（60）
新潟臨港埠頭の形成とその特性.....小林 寿夫（68）
小樽港の現状と課題.....神代 方雅（76）

自由論題

- 港湾施設利用の問題点.....今野 修平（89）
井上 洋二郎
港湾原単位算定における問題点.....杉澤 新一（105）
港湾労働法の施行をめぐる諸問題.....大森 秀雄（118）
後進島地域経済発展の転型と港湾商機能.....武山 弘（128）
砂利類の海上輸送増大化傾向について.....棚橋 貞明（143）
わが国における運河発達の特性.....枉 幸雄（157）

文献紹介

- 住田正二著「港湾運送と港湾管理の理論」.....佐々木 高志（170）
中西 睦著「港湾流通経済の分析」.....河西 稔（176）
港湾産業研究会編「港湾産業の発展のために」.....和泉 雄三（186）

Docks and Harbours Act 1996	河 越 重 任 (192)
V. H. Jensen ; Hiring of Dock Workers	織 田 政 夫 (198)

学会記録

学 会 記 事	(202)
会員業績アンケート	(209)
「港湾経済研究」総目次	(217)

編集後記

(9) 刊 行 詞	巻頭として読者の皆様へ
(19) 謝 意 文	「港湾経済研究」の発展に
(30) 出 公 鑑 賞	「港湾経済研究」の発展に
(48) 謝 意 文	「港湾経済研究」の発展に
(編輯部の要するものは本誌の編集に)	
(60) 重 要 報 告	「港湾経済研究」の発展に
(68) 大 事 林 小	「港湾経済研究」の発展に
(76) 重 要 報 告	「港湾経済研究」の発展に

編集後記

(89) 重 要 報 告	「港湾経済研究」の発展に
(105) 一 般 報 告	「港湾経済研究」の発展に
(111) 重 要 報 告	「港湾経済研究」の発展に
(128) 重 要 報 告	「港湾経済研究」の発展に
(141) 重 要 報 告	「港湾経済研究」の発展に
(157) 重 要 報 告	「港湾経済研究」の発展に

食 時 録 文

(170) 志 望 木 々 君	「港湾経済研究」の発展に
(170) 志 望 西 河	「港湾経済研究」の発展に
(186) 三 重 泉 明	「港湾経済研究」の発展に